

全日本女子 ボクシング選手権 ジュニア四日市大会

2022.1.5 WED - 8 SAT



四日市市総合体育館



目次

1・ごあいさつ

一般社団法人 日本ボクシング連盟 会長 内田 貞信

三重県ボクシング連盟 会長 中川 正美

三重県 知事 一見 勝之

四日市市 市長 森 智広

四日市市スポーツ協会 会長 馬瀬 隆彦

四日市市ボクシング協会 会長 門井 恵介

女子フェザー級チャンピオン 入江 聖奈

2・式次第

3・大会役員

4・競技役員

5・令和3年度 全日本女子ボクシング選手権ジュニア大会

四日市大会 要項

6・四日市市総合体育館 会場図

7・四日市市総合体育館・健診計量会場 周辺図

8・参加監督・選手一覧

9・階級別選手一覧

10・トーナメント

11・栄光の記録

12・第76回国民体育大会「三重とわか国体」ボクシング競技

代替大会 チャレンジマッチ 要項

13・チャレンジマッチ選手一覧



ごあいさつ

一般社団法人日本ボクシング連盟
会長 内田 貞信

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

2022年の幕開けと同時に、四日市市総合体育館において第76回国民体育大会「三重とこわか国体」ボクシング競技 代替大会 チャレンジマッチ・令和3年度全日本ボクシング選手権 ジュニア大会 四日市大会を開催されること心からお喜びと感謝申し上げます。

今大会の計画や準備など無事開催されるに至るまで、三重県、四日市市、四日市市スポーツ協会、三重県ボクシング連盟、補助員、関係各位の皆様方にご尽力頂き、衷心より厚くお礼申し上げます。

さて、今回の大会は、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、三重とこわか国体出場に切磋琢磨してきた選手達の晴れ舞台、ジュニア大会においては高校よりボクシングを始めた選手が高校生活で最初で最後の全国大会となる選手もおります。みなさまのご活躍をこころより祈念しております。

昨年は、入江聖奈選手の金メダルを始め、並木月見選手の銅メダル、田中亮明選手の銅メダルと、史上初となる女子金メダルを含む3つのメダル獲得という偉業を成し遂げていただきました。また、昨年10月セルビア共和国で開催されました男子世界選手権におきましても輝かしい成果を残していただいております。現在の日本のボクシング競技は、世界の水準に追いつき、リードさえしつつあります。女子選手におきましては、この大会が世界のひのき舞台への物語へとつながっています。

参加されている選手の皆様は、全国大会に出場するという自覚のもと、自身と誇りをもってアマチュアボクシングの神髄を随所に発揮し、フェアプレー精神を発揮しなくてはならないという使命を忘れてはなりません。フェアプレーとは、ルール遵守はもとより、対戦相手や審判へのリスペクト、競技に専念できる環境を提供してくれた周囲への感謝を含んでおります。コロナ禍の中で大会開催を一度は断念しましたが、一昨年に続いて大会の灯を消すわけにはいかないと関係者が奮起して、この大会が開催されていることに感謝の気持ちをもって臨んでいただけたら嬉しく思います。

本大会において、怪我なく、素晴らしい試合が展開されますことを祈念いたしまして、私のご挨拶と代えさせていただきます。



ごあいさつ

三重県ボクシング連盟会長
三重県議会議員
中川 正美

第76回国民体育大会（三重とこわか国体）ボクシング競技代替大会及び令和3年度全日本女子ボクシング選手権ジュニア大会が盛大に開催されますことを心からお祝いとお慶びを申し上げます。

全国の各予選を突破して、本大会へご出場される選手並びに監督役員の皆様、誠におめでとうございます。心より歓迎申し上げます

伊勢神宮鎮座の三重県は古くから『常世』の波の打ち寄せる『うましくに』と讃えられ、美しい海と山の自然に恵まれ、歴史と文化に育まれた日本人の心の故郷として、毎年各地から多くの皆様にお越し頂いております。

本大会が、三重県で開催されますことは、誠に喜ばしく嬉しい限りであります。ご参加頂いた皆様は、全国の選手との親睦・交流を深めて頂くだけでなく、この機会に是非、三重の文化・歴史や自然とふれあい、食もご賞味頂きますようお願い申し上げます。

精神的ストレスが増大する現代社会にあって、心身の健康増進は大きな課題であり、健康で活力ある生活を営んでいく上で、スポーツの果たす役割は、益々重要です。その中で、ボクシングは、心身ともに体力と技を磨き、力と力がぶつかり合う真剣勝負の競技です。日頃の練習の成果を十分発揮されて、鍛え上げた知力・体力を遺憾なくリングで展開してください。この貴重な体験が今後の様々な世界で活かされますことを切に願っております。

皆様が今日に至るまで、夢を追い求めて汗と努力を重ねられた姿に深く敬意と感謝を表します。選手諸君の頑張りで、最高の大会になることを祈念いたします。

最後に、この大会を開催するにあたり、ご指導を賜りました一般財団法人日本ボクシング連盟の皆様方、ご協力をいただきました三重県の各関係者の皆様方に心より感謝と御礼を申し上げます。

本大会の成功と日本ボクシング連盟の益々のご発展を祈念申し上げます。



ごあいさつ

三重県知事
一見 勝之

全国から選手並びに大会関係者の皆さまが三重県四日市市に集い、『第76回国民体育大会「三重とこわか国体」ボクシング競技 代替大会 チャレンジマッチ』が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げますとともに、ご来県の皆さまを歓迎いたします。

本県では、昨年9月から10月にかけて三重とこわか国体を開催予定でしたが、新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大により、大会を中止することとなり、心から残念に思っています。選手の皆さまにおかれましては、三重とこわか国体で努力の成果を発揮いただくことはできませんでしたが、昨年11月に行われました2021全日本ボクシング選手権大会において、男子ライトフライ級で松本流星選手が優勝、男子ウェルター級で石灘隆哉選手が3位入賞と、本県選手が大活躍し、県民の皆さまに明るい話題を届けてくれたことを、大変嬉しく思っています。また、三重とこわか国体の代替大会として開催される本大会に、全国から強豪選手が集い、国体さながらの熱い戦いが繰り広げられることに期待を膨らませています。出場選手の皆さまには、これまでの努力の成果を存分に生かし、最高のパフォーマンスを発揮していただくとともに、交流と親睦の輪をひろげ、今大会を実り多きものにしていただきたいと思えます。

また、今大会を契機にボクシング競技に関心をもつ人が増え、本県はもちろん、全国のボクシング競技が、ますます盛んになることを大いに期待しています。

本県は、伊勢神宮や世界遺産熊野古道伊勢路をはじめとする固有の文化・歴史があり、伊勢えびや松阪牛などの豊かな海の幸・山の幸に恵まれた地です。また、この四日市市は日本有数の石油化学コンビナートを擁し、コンビナートが作り出す工場夜景は近年注目が集まっている絶景スポットです。この機会に多彩な魅力にあふれる三重の地をお楽しみいただきたいと思えます。

結びに、今大会の開催にあたり、ご尽力いただきました三重県ボクシング連盟の皆さまをはじめ、すべての関係者の皆さまに心から敬意を表しますとともに、今大会のご成功と選手の皆さまのご健闘を祈念して、挨拶いたします。



ごあいさつ

四日市市長
森 智広

令和3年度全日本女子ボクシング選手権ジュニア大会四日市大会が、ここ四日市市で開催されますことを心からお喜び申し上げます。

また、本大会への出場のため、各地域からお越しいただきました選手・コーチ及び関係者の皆さまを、四日市市民を代表して心から歓迎申し上げます。

会場となる四日市市総合体育館は、三重とこわか国体・三重とこわか大会の開催に向けて、市民がスポーツを楽しむとともに、全国大会などの大規模な大会を開催できる新しい体育館として整備され、令和2年5月にオープンしました。東海地域有数の広さを誇るアリーナを持ち、多目的室やトレーニングルーム、弓道場を併設しています。内装には木材（県産材）が使用され、木の温もりを体感できるつくりとなっています。

残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、三重とこわか国体・三重とこわか大会の開催は叶いませんでしたが、中止となった三重とこわか国体ボクシング競技の代替大会として四日市市で本大会が開催されます。選手の皆さまにおかれましては、これまでの練習の成果を存分に発揮していただき、優勝目指して熱い試合を繰り広げていただくことを心より願っております。

加えて、東京2020オリンピックにおいて、ボクシング女子フェザー級の金メダルを獲得された入江聖奈選手とともに、今後もボクシング競技の魅力をたくさんの方へ広げていただくことをご期待申し上げます。

最後に、一般社団法人日本ボクシング連盟、三重県ボクシング連盟をはじめ、本大会の開催にご尽力いただきました関係者の皆さまに改めて深く感謝を申し上げますとともに、本大会の成功と選手の皆さまのご健闘を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



ごあいさつ

特定非営利活動法人
四日市市スポーツ協会
会長 馬瀬 隆彦

令和 3 年度全日本女子ボクシング選手権ジュニア大会四日市大会が、ここ四日市市総合体育館において、盛大に開催されますことにお喜び申し上げますとともに、全国各地から集まっていたいただいた選手並びに関係者の皆様方へ心より歓迎申し上げます。

この大会は、新型コロナウイルス感染拡大を受けて残念ながら中止となった第 76 回国民体育大会・「三重とわか国体」の代替大会として、各都道府県より多数の選手・役員の皆様にご参加いただき開催される全国大会であり、四日市市のスポーツ振興におきましても、大きな財産となる大会であると思います。

また、ボクシング競技においては、東京オリンピックや世界選手権における日本代表選手の活躍が記憶にあとところ です。ご参加いただく選手のみなさまは、個々の実力をいかに発揮していただくとともに、本大会を開催するにあたりご尽力をいただいた関係者のみなさまへの感謝の気持ちを忘れることなく、大会を大いに盛り上げていただき、「競技する人」「観戦する人」「支える人」の全ての人の心に残る大会としていただければ幸いに存じます。

さて、四日市市スポーツ協会では、四日市市の標榜する『スポーツを通じた活気あるまちづくり』の実現を目標とし、市民の誰もがいつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる活力あるまちを目指しております。トップレベルの女子選手の方々が参加される本大会が、ここ四日市市で開催されますことに敬意を表するとともに、このような大会を観戦できますことに心より感謝を申し上げます。

最後に本大会の準備に尽力された関係者の皆様に敬意を表しますとともに、コロナ過に負けない本大会の成功と皆様のご健闘をお祈り申し上げ、お祝いのことばとさせていただきます。



ごあいさつ

四日市ボクシング協会
会長 門井 恵介

令和3年度全日本女子ボクシング選手権ジュニア大会が、ここ四日市市で開催される事は大変意義深く、四日市市のボクシング競技力向上に必ずつながるものと大いに期待しております。

奇しくもこの令和3年は57年ぶりに日本でオリンピックが開催され、その中でも女子ボクシング競技においてはフェザー級の入江選手が金メダル獲得並びにフライ級の並木選手が銅メダル獲得と初のオリンピックメダルを獲得となった日本女子ボクシング史における記念すべき年です。

しかし一方で選手の皆様方には新型コロナウイルスがまん延する中で十分に満足できる練習ができたとは言い難く、制限がかかる中でその中でも可能な限りの練習を積み重ねてこの場にお集まりいただいた事と思います。各々の選手が今まで培ってきた実力を遺憾なく発揮される大会となりますようお願いしております。

最後になりましたが、大会開催にあたってのご指導及び大会運営にご尽力いただきました日本ボクシング連盟様をはじめ、ご協力いただきました三重県ボクシング連盟、三重県、四日市市、四日市スポーツ協会、そして本日運営いただく大会スタッフの皆様には深く感謝申し上げますとともに、大会の成功と皆様のご健闘を祈念申し上げます。



ごあいさつ

女子フェザー級金メダリスト

入江 聖奈

皆様、新年明けましておめでとうございます。吹く風一段と身に沁みる今日この頃、三重県四日市市で「令和3年度 全日本女子ボクシング選手権 ジュニア大会 四日市大会」が開催されますこと、心からお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が流行し、昨年度は全国高等学校ボクシング選抜大会 兼 JOCジュニアオリンピックカップや全日本選手権が中止になり、選手の皆さんは本当に悔しい思いをされたと思います。それでも挫けず、日々の練習を積み重ねてきた皆さんには尊敬の念を抱いております。

私にとって「全日本女子ボクシング選手権 ジュニア大会」は参加した3大会ともどれも感慨深く、今でも思い出すことがあります。特に私の地元、鳥取県米子市で行われた大会は今までとは景色が違うように感じられ、とても煌びやかに見えました。また、大会後の後片付けもお手伝いさせていただき、大会関係者の皆様のご協力のもと大会が成り立っていることを再確認した大会でもありました。

この大会は世界への架け橋となっている大会でもあります。優勝すれば、国際大会派遣のチャンスが回ってくる可能性が高まります。私の持論ですが、国際大会は人生を変えてくれます。外国人選手のフィジカルの強さ、独特の距離感、気持ちの強さ、全てが私の世界を一気に広げ、より強くなることに貪欲になることが出来ました。外国のホテルでの生活も、日本がなんて恵まれた国なのか、ひしひしと感じられ、より一層日本が大好きになりました。このような経験は、高校生活の中でもトップを争うほどに濃い経験となりました。ぜひとも、選手の皆さんにも世界を目指していただきたいと思っております。限られた高校3年間という時間をどう過ごすのか。やるからには最高峰を目指し、たとえそれが自分の中で厳しいと思われた目標でも、日々やれることをしっかりと考え実行すれば、運が後押ししてくれることもあります。努力する人間の可能性は無限大です。

結びになりますが、本大会の開催に際しまして準備の段階からご尽力を賜りました大会関係者の皆様のご苦勞に対し心から感謝を申し上げますとともに、出場される選手の皆様のご活躍を祈念し、挨拶とさせていただきます。



GIRLS BOXER IS BACK!

全日本女子選手権
ジュニア四日市大会

2022年1月5日(水)～8日(土)
三重県四日市市総合体育館

式次第

開会式

期 日 1月5日(水)
場 所 四日市市総合体育館

- 開式通告(放送)
- 開会宣言
- 国旗儀礼
- 大会会長あいさつ
- 歓迎のことば
- 来賓紹介
- 選手宣誓
- 閉式通告(放送)

閉会式

期 日 1月8日(土)
場 所 四日市市総合体育館

- 開式通告(放送)
- 表彰 第1位
- 最優秀選手賞(入江聖奈賞)授与
- 国旗儀礼
- 大会会長あいさつ
- 閉会宣言
- 閉式通告(放送)
- 選手・役員解散

大会役員

(敬称略・順不同)

大会会長	内田 貞信								
大会副会長	坂巻 義男	一見 勝之	森 智広	馬瀬 隆彦	中川 正美				
	門井 恵介								
顧問	西村 康稔	松下 新平	松島 みどり	武田 良太	赤間 二郎				
	永岡 桂子	石原 宏高	鈴木 馨祐	藤末 健三	金澤 隆幸				
	野澤 武	山本 武司	愛知 治郎	坂本 哲也	岸 伊和男				
	管家 一郎	中島 成雄	船田 元	岩崎 洋次	福島 修				
	塚本 路明	瀬尾 兼秀	敷田 博昭	天野 達也	鷺尾 英一郎				
	野口 尚宏	永井 彰	野田 稔彦	安川 繁博	葛本 憲司				
	山下 真樹	四橋 英児	稲田 庄太郎	伊勢川 貴行	杉崎 正明				
	喜多 美雄	瀬部 勉	門 弘	斉木 正一	池田 一				
	逢沢 一郎	砂原 克規	友広 巖	三宅 信一郎	須見 一仁				
	八束 正	竹内 義雄	浦江 隆次	岩田 和親	杉本 一成				
	弥富 親秀	中村 哲明	萩原 利文	船迫 進	島袋 洋				
	海藤 晃	鶴木 良夫	川上 栄秀	山崎 健介					
大会委員長	仲間 達也								
大会副委員長	井崎 洋志	関口 孝							
大会委員	中村 司	菊池 浩吉	池端 敬介	木庭 浩一	佐藤 義裕				
	林田 豊	大政 邦弘	安川 浩樹	後藤 知里	篠原 宏和				
	小坂 則夫	浅村 雅則	小山田 裕二	山本 保義	石橋 勇				
	吉沼 茂	中島 成雄	岩井 翼	泉 重樹					

令和3年度 全日本女子ボクシング選手権 ジュニア 大会 四日市大会 実施要項

※本大会結果は全日本女子ボクシング選手権（ジュニア）大会公式記録となる。

- 1 期 日 令和4年1月5日（水）～1月8日（土）4日間
※参加人数によっては4日から開催
- 2 会 場 四日市市総合体育館（三重県）
〒510-0886 三重県四日市市日永東1丁目3番21号
TEL 059-348-4100 FAX 059-348-2030
- 3 主 催 一般社団法人日本ボクシング連盟
- 4 主 管 三重県ボクシング連盟
- 5 後 援 三重県 四日市市 四日市市スポーツ協会

6 競技日程

月 日	時間	項 目	実施場所
12月5日（日）	18:00	監督会議・組合せ抽選（※1）	オンライン
12月17日（金）	16:00	第1回インテグリティ研修（※2）	オンライン
12月19日（日）	13:00	第2回インテグリティ研修（※2）	オンライン
		スポーツエントリーズチェック（※3）	各自
1月4日（火）	14:00 17:00	健診・計量（※4） 競技開始（※4）	四日市市総合体育館 ↓
1月5日（水）	8:00 9:00 11:00 12:00	受付 健診・計量 開会式 競技開始	四日市市総合体育館 ↓ ↓ ↓
1月6日（木）	8:00 11:00	健診・計量 競技開始～準々決勝戦	プラトンホテル四日市 四日市市総合体育館
1月7日（金）	8:00 11:00	健診・計量 競技開始～準決勝戦	プラトンホテル四日市 四日市市総合体育館
1月8日（土）	8:00 11:00 14:30	健診・計量 競技開始～決勝戦 閉会式	プラトンホテル四日市 四日市市総合体育館 ↓

※1 監督会議・組合せ抽選は各都道府県代表者1名が出席すること、監督・コーチの出席が難しい場合は別の責任者が出席することを認める。

ただし、出席者は事前に送付する参加者名簿に間違いがあった場合、内容の訂正について責任を持つて申告すること、組合せ抽選後の訂正は認めない。

※2 インテグリティ研修はチーフ・サブセカンド（アシスタントセカンドを除く）が第1回・第2階いずれか1回受講すること。

※3 スポーツエントリーズチェックにおける参加選手全員の選手手帳の確認・ユニフォームチェック（赤・青）は選手チーフセカンドが責任を持って行うこと。

①健康申告書、②女子申告書、③PCR検査の陰性を示す文書、④健康チェックシート、⑤参加承諾書及び⑥肖像権の同意書、チーフ・サブセカンドは⑦セカンド手帳を大会参加日初日受付にて選手は①②③④⑤⑥、チーフ・サブセカンドは③④⑤⑦、その他のチーム参加者は④⑤を提出してください。提出後選手待機場場で待機願います。書類内容確認し不備があれば呼出、なければバンテージ・ID等をお渡し

しセカンド手帳を返却いたします。

- ※4 参加申込後16名以上の申込があった場合のみ1月4日（火）17時より競技を開始する。12月5日（日）にトーナメント表を配信するので、選手は対戦日に応じて移動の準備をすること。トーナメント表配信後、棄権選手があった場合、対戦選手は勝ち上がりとし、リングでの勝利判決は受けないで次の対戦へと進む。

7 階 級

『一般社団法人日本ボクシング連盟（以下日本連盟）競技規則 第1条 競技者の区分（3）体重による区分 ④女子ジュニア・シニア』のうちジュニア 11階級

8 競技方法

『日本連盟競技規則』による。

- (1) トーナメント方式
- (2) ラウンド 『同規則第28条 ラウンドの時間と回数』
- (3) 参加者1名の階級が複数ある場合、異なる階級でのオープンスパーリング形式で競技を行う場合があります。

9 参加資格

- (1) 日本連盟競技規則に準じた選手であること。
- (2) 各都道府県連盟における各階級の代表選手であること。
- (3) 技術、体力、人格ともに本大会に出場するに相応しい選手であること。

10 表 彰

- (1) 各階級1～3位までの選手（リング表彰）
- (2) 最優秀選手賞及び優秀選手賞（閉会式）
- (3) その他、最優秀選手には女子フェザー級金メダリスト 入江聖奈杯と副賞が授与される。

11 参加申込

(1) 申込書類

①参加申込書 ②セカンド届 ③女子申告書④大会参加料振込証明の写し

(2) 申込先

都道府県連盟で一括して申し込み書類を下記のア並びにイに示したメールアドレスへそれぞれ電子データにて提出すること。公印は省略とする。

(3) 申込締切

令和3年11月24日（水）必着

※申込締切後の階級及び選手の変更はできません。

※24日（水）の申し込み間に合わない場合は必ず事前に連絡すること。12月5日（日）に監督会議・組み合わせ抽選を行うため事務処理に時間がないため

ア 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号
Japan sports Olympic square 内
（一社）日本ボクシング連盟事務局 宛
TEL：03-6804-6751 FAX：03-6804-6752
E-mail：boxing@japan-sports.or.jp

イ (一社) 日本ボクシング連盟 総務委員 原光二 宛
TEL : 090-8448-0088
E-mail : harahanao@gmail.com

12 参加料 一人 5,000円 無料
出場選手都道府県より任意で1万円の協力金 なし
※三重県・四日市市の補助金を参加料にあてる。

- ~~(1) 下記口座へ都道府県連盟単位でとりまとめ、上記申込締切日までに振り込んでください。~~
~~(2) 必ず振込者の都道府県名が確認できるようにお願いします。~~
~~(例：○○県連盟 女子○名 計○○名)~~
~~(3) 振込手数料は各位にてご負担願います。~~

~~【振込先】 百五銀行 四日市駅前支店 (店番 204)
普通預金 口座番号 0192421
三重県ボクシング連盟 (ミエケンボクシングレンメイ)~~

13 連絡事項

(1) スポーツエントリーズチェックにおいての参加選手全員の選手手帳の確認・ユニフォームチェック (赤・青) は選手チーフセカンドが責任を持って行うこと。

①健康申告書、②女子申告書、③PCR検査の陰性を示す文書、④健康チェックシート、⑤参加承諾書及び⑥肖像権の同意書、チーフ・サブセカンドは⑦セカンド手帳を大会参加日初日受付にて選手は①②③④⑤⑥、チーフ・サブセカンドは③④⑤⑦、その他のチーム参加者は④⑤を提出してください。提出後選手待機場場で待機願います。書類内容確認し不備があれば呼出、なければバンテージ・ID等をお渡ししセカンド手帳を返却いたします。

(2) 選手、監督及びコーチは健康保険証を携帯してください。

(3) セカンドは「公認セカンドに関する規定」及び「公認セカンドに関する規定運用細則」を適用します。

(4) 選手、監督及びコーチ、セカンドは試合会場で必ずIDカードを着用してください。

(5) 日本連盟に登録しているチーフセカンド、サブセカンドは、インテグリティ研修を受講しなければセカンドにつくことはできません。アシスタントセカンドは任意とする。

(6) 選手は監督を兼ねることができません。

(7) 監督会議に参加できない場合、その都道府県は大会出場資格を失う場合があります。

(8) 公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ安全保険、またはそれと同等以上の損害保険に加入していること。

(9) 個人情報の取り扱いに関して、大会参加に際して提供される個人情報は本大会のみ利用するものとし、それ以外の目的に使用することはありません。

(10) 参加申込後、競技会に出場できなくなった場合は、速やかに大会事務局に連絡すること。

(11) 来場する選手・監督・セカンド (チーフ・サブ) は必ずPCR検査を受け、陰性を示す文書の提出すること。

陰性を示す文書は、検査結果の写しや検査先から送付されるメールをプリントアウトしたもので構いません。病院やクリニックの公印入りの陰性証明書である必要はありません。

(日本連盟令和3年5月6日付通達「令和3年度大会開催時のPCRに関して」を参照すること。)

(12) 新型コロナウイルス感染症対策については、関係する省庁、自治体、競技団体並びに業界団体が定めるガイドラインに従うものとする。なお、新型コロナウイルスの感染状

況に応じて基本方針や各ガイドラインの内容が変更されることがあるため、参加者は記載内容の変更の有無を適宜確認すること。

14 参加上の注意

(1) 個人で持参するもの

選手手帳、健康保険証、健康申告書、健康チェックシート、参加承諾書、競技用具（ユニホーム、ヘッドギア、シューズ、マウスピース、カッププロテクター（男子種別）、チェストガード（女子種別）、ローブローガード（女子種別）等）。

ア ヘッドギアについて（女子種別）

- (ア) 日本連盟及び AIBA の検定品マークのついているもので劣化していないもの。
- (イ) 清潔で状態の良いものであること。
- (ウ) コーナー色のヘッドギア（赤色及び青色）を着用すること。

イ ユニホームについて

(ア) 競技会ではコーナーカラーのユニフォーム(赤:Pantone185、199、485 青:Pantone 286、293、661)に限る。ベルトライン(へそと臀部の頂点を結んだ線)は白色またはトランク、ランニングとはっきりと違う色で 6 cm から 10cm の幅でなければならない。また、製造企業ロゴの面積は、トランク・ランニングにそれぞれ一か所で 30 平方 cm 以内とする。ロゴの「最大幅×最大高さ」の四角形をその面積とする。

(イ) 競技時の運動・接触等により、ゼッケンが剥がれ落ち、競技の妨げとなる懸念があるためゼッケンは取り付けないこと。ただし、プリントや刺繍されているものに関してはそのままよい。

ウ マウスピースについて赤色及び赤系統の色が含まれるマウスピースの使用は禁止する。

エ カッププロテクター及びローブローガードについて使用は任意である。使用の際は標的領域（ターゲットエリア・ベルトラインより上）を覆ってはならない。

オ チェストガードについて（女子種別）

女子は競技能力を妨げず胸部に良くフィットしたチェストガードを着用してもよい。チェストガードは背部の留め金以外に金属を使用してはいけない。あばら骨を含むターゲットエリアを覆ってはならない。

(2) バンテージは開催地より支給された日本連盟の検定品を使用すること。

(3) 毛髪・ひげ・つけまつげ・入れ墨・タトゥーについては、日本連盟医事ハンドブック CHAPTER X を厳守すること。

ア 前額部を覆う長髪は視野を制限し、眼球傷害を引き起こしてしまう。長髪の場合はゴム等で適切にまとめ、目に入らない様にしなければならない。ヘッドガードを使用する場合はヘアネットやスイミングキャップ等をかぶってまとめた後に装着しなければならない。ヘアピンなどのアクセサリは使用してはならない。

ヘアネットまたはスイミングキャップは、必ず個人で持参すること。

イ クリンチの際、ひげやつけまつげは対戦相手の眼に入り角膜擦過傷を引き起こす危険性があるため禁止である。口髭・あご髭はきれいに剃らなければならない。

ウ 身体のどの部位についても、サイズの大小にかかわらず、入れ墨・タトゥーは認められない。シールも同様である。

(4) 視力 0.1 以上の者を可とする。（但し、ソフトコンタクトレンズを使用しての矯正視力は両眼とも 0.4 以上なければならない。着用者は必ずその旨を申し出なければならない。）

(5) 女子種別については、以下の項目を遵守すること。

ア 競技の服装

上半身は短い袖の T シャツ（ノースリーブを含む）、下半身はトランクとすること。ト

ランクスの代わりに競技用スカートも着用することができる。トランクスの下にスパッツの着用は許されるが、トランクスの長さより短くなければならない。

イ 計量

競技用服装等を着用して行う。体重超過のおそれがあり、選手からの申し出があった時は、競技用服装等を着用しての計量から、着用の服装の重量を控除して計量することができる。

ウ 女子申告書

日本連盟競技規則別紙5の女子申告書について、20歳以上の女子競技者は本人の署名及び捺印、20歳未満の女子競技者は本人及び両親あるいは法的後見人の中の一人から署名及び捺印を必要とする。

(6) 競技中の疾病・負傷等の応急処置は主催者が行うが、以降の責任は負わない。

(7) 選手手帳は大会日数分の記載欄があるもので、写真が貼付されているものであること。なお、会場地での選手手帳の発行は一切行わない。

(8) 監督・セカンドは、日本連盟に2021年度の役員登録済みの者であること。セカンドについては、日本連盟公認セカンド資格のいずれかを有していること。

15 宿泊に関しては別途案内を送付する。

16 大会中止の判断

(1) 三重県に緊急事態宣言が発令されている場合は大会を中止とする。

(2) 三重県にまん延防止等重点措置が発令されている場合は無観客開催とする。

(3) (1) (2) の発令がない場合、有観客の場合がある。有観客の場合は別途連絡する。

(4) 役員補助員等の欠員により大会運営に支障をきたす場合

(5) 競技会場や練習会場が利用できなくなり大会運営に支障をきたす場合

17 無観客開催の判断

(1) 三重県にまん延防止等重点措置が発令されている場合は無観客開催とする。

(2) (1) 以外の発令がない場合、有観客の場合があるので、有観客の場合は別途連絡する。

18 新型コロナウイルス感染症対策

別途 感染症対策を送付する。

2021全日本女子選手権四日市大会 スケジュール

* 要項と日程の相違がありますが、下記の通り実施いたします。

12月17日(金)	16:00	第1回インテグリティ研修	オンライン
12月19日(日)	13:00	第2回インテグリティ研修	オンライン
1月4日(火) 1回戦	12:00	練習会場 開場 受付開始 (各書類受取、ID配布)	四日市市総合体育館
	14:00	健診・計量 (出場選手のみ)	
	17:00	競技 セッション1 (1~6試合)	
1月5日(水) 2回戦	7:15	練習会場 開場 受付開始 (各書類受取、ID配布)	四日市市総合体育館
	8:00	健診・計量 (出場選手のみ) 1~10試合	四日市市総合体育館
	8:15	11~20試合	
	8:30	21~31試合、①②試合	
	10:00	開会式	四日市市総合体育館
	11:00	競技開始 セッション1 (1~5試合)	四日市市総合体育館
	12:00	セッション2 (6~10試合)	
	13:00	セッション3 (①、11~15試合)	
	14:20	セッション4 (②、16~20試合)	
	15:40	セッション5 (21~25試合)	
16:40	セッション6 (26試合~31試合)		
1月6日(木) 3回戦	8:00	健診・計量 (出場選手のみ) 1~10試合	プラトンホテル四日市
	8:15	11~25試合、③④試合	四日市市総合体育館
	9:15	競技会場 開場 受付開始 (各書類受取、ID配布)	
	9:30	トレーニング講習会	四日市市総合体育館
	11:00	競技開始 セッション1 (1~5試合)	四日市市総合体育館
	12:00	セッション2 (6~10試合)	
	13:00	セッション3 (③、11~15試合)	
	14:20	セッション4 (④、16~20試合)	
15:40	セッション5 (21~25試合)		
1月7日(金) 準決勝	8:00	健診・計量 (出場選手のみ) 1~10試合	プラトンホテル四日市
	8:15	11~15試合、⑤⑥試合	四日市市総合体育館
	9:15	競技会場 開場 受付開始 (各書類受取、ID配布)	
	11:00	競技開始 セッション1 (1~5試合)	四日市市総合体育館
	12:20	セッション2 (⑤、6~10試合)	
	14:00	セッション3 (⑥、11~15試合)	
	競技終了後	トレーニング講習会	四日市市総合体育館
1月8日(土) 決勝	8:00	健診・計量 (出場選手のみ)	プラトンホテル四日市
	9:15	競技会場 開場 受付開始 (各書類受取、ID配布)	四日市市総合体育館
	11:00	競技開始 セッション1 (1~7、⑦試合)	四日市市総合体育館
	競技終了後	入江聖奈トークショー	四日市市総合体育館
	終了後	閉会式	四日市市総合体育館

三重とこわか国体代替大会チャレンジマッチ

1/5 ①宇津 輝 - 坪井智也 ②間宮瑠音 - 秋元啓介

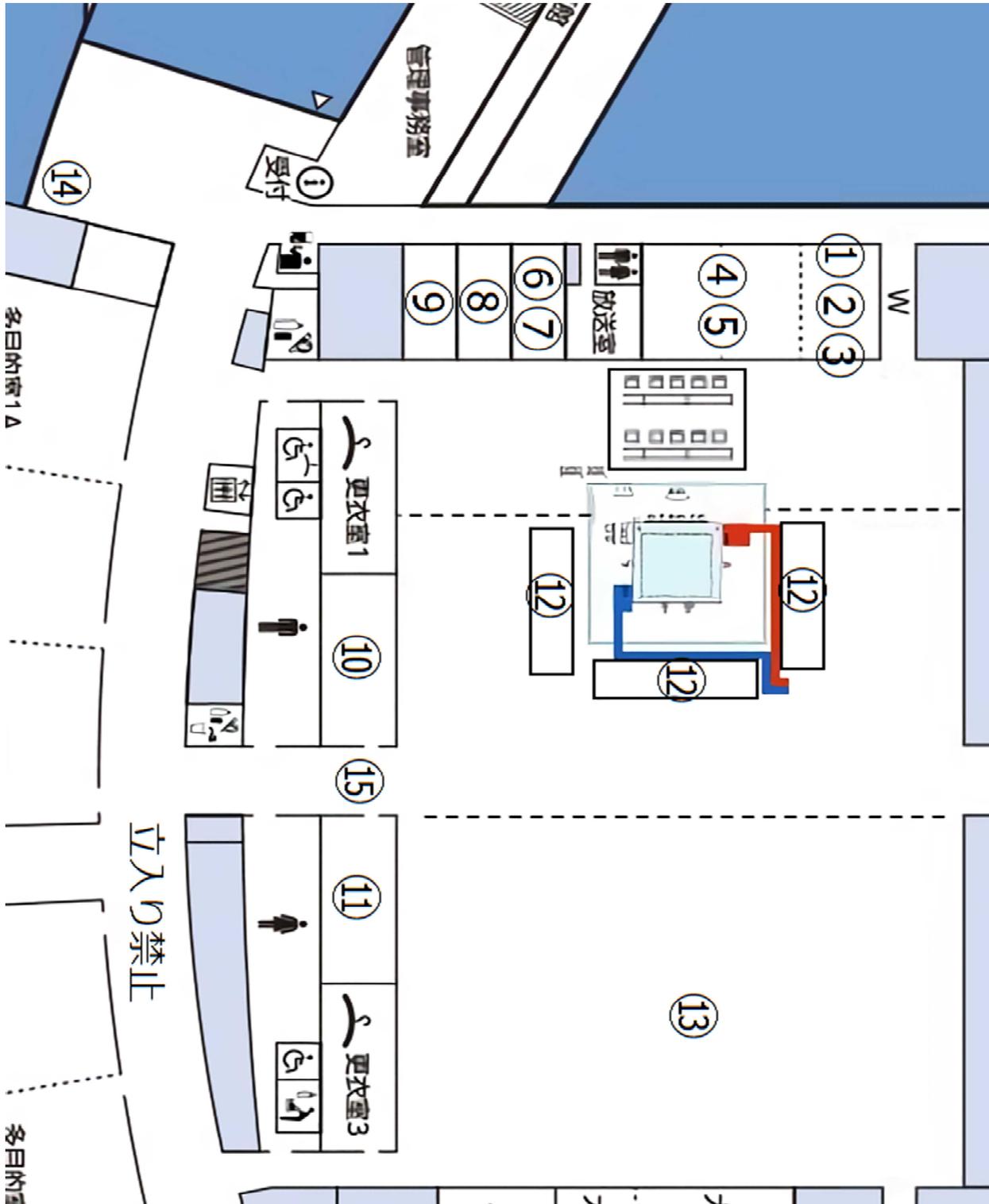
1/6 ③稲垣海人 - 及川丈 ④石灘隆哉 - 堀池空希

1/7 ⑤中島鉄人 - 墨亮多 ⑥松本流星 - 岩渕大輔

1/8 ⑦栗田琢郎 - 田尻真也

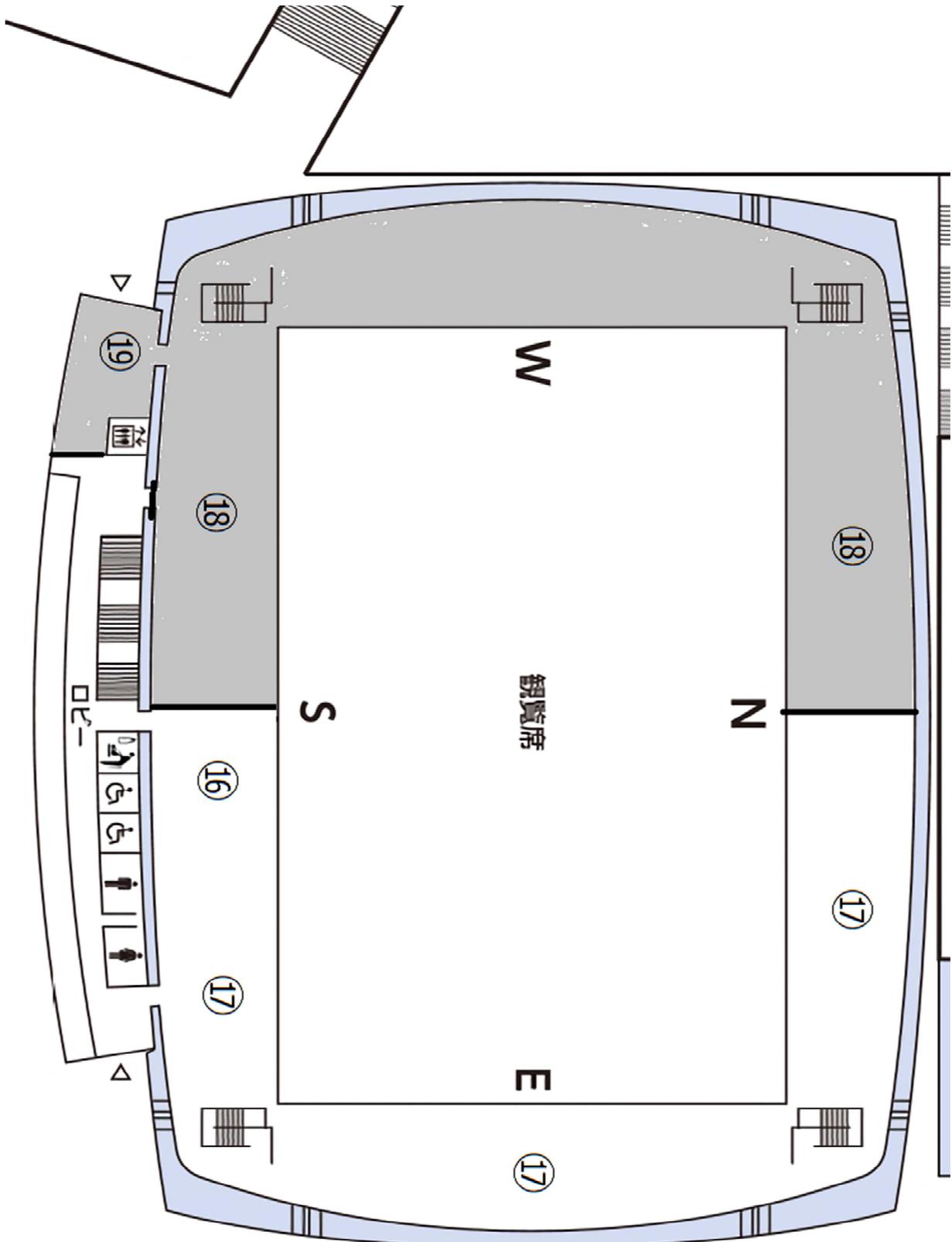
No, 施設名

1 競技本部	7 医師・看護師控室	13 アップ場
2 記録本部	8 日本連盟控室	14 受付案内所
3 三重県連控室	9 来賓・大会役員控室	15 IDチェック
4 審判員控室	10 男更衣室/予備計量室	
5 審判員ミーティング室	11 女更衣室/予備計量室	
6 救護室	12 観客席	

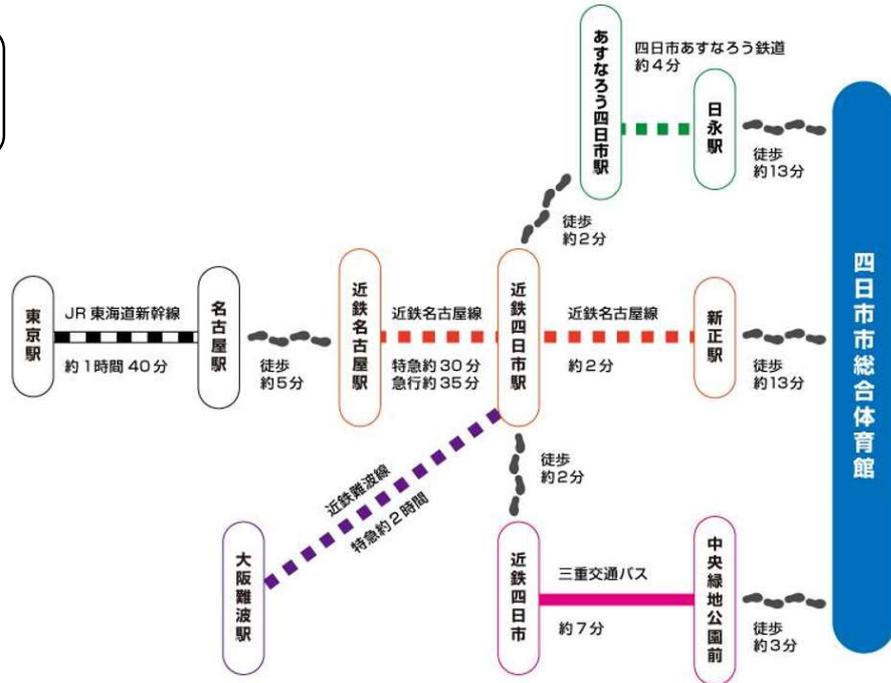


No, 2F施設名

16	競技補助員控所
17	選手・監督控所
18	一般観客席
19	一般受付案内所



四日市市総合体育館
アクセス



・四日市市総合体育館駐車場 ※駐車可能台数多数ありますので、駐車券の発行は行いません。

- ・大会宿舎
- ・健診計量会場





令和3年度 全日本女子ボクシング選手権 ジュニア大会*四日市大会

令和4年1月5日~1月8日

三重県四日市市総合体育館

2020年5月オープン!!
初の全国大会開催



女子フェザー級金メタリスト
入江 聖奈さん来場予定



主催：一般社団法人
日本ボクシング連盟
主管：三重県ボクシング連盟

北海道

HOKKAIDO WOMEN'S BOXING

ライトフライ級 山口栞奈 (恵庭南高校)

フライ級 佐藤優月 (恵庭南高校)



青森県



— 青森県千—

- ・P級 工藤 紅葉 (青森北高校)
- ・LF級 福眞 瑠菜 (青森山田高校)
- ・F級 樋川 心 (青森山田高校)
- ・B級 長谷川 音々 (青森北高校)

岩手県



P級 山田 夏生(水沢工)



LF級 富浦 菜々楓(黒沢尻工)



F級 齋藤 妃咲(黒沢尻工)

~ Challenge! IWATE Girls Champions! ~



B級 柳田 琴美(花巻農)



Fe級 畠山 和(盛岡南)



L級 新井 菜月(水沢工)

秋田県

監督：渡会諭

ピン：渋谷花恋 金足農業高等学校

ライトフライ：熊谷美玲 西目高等学校

フライ：工藤結菜 西目高等学校

山形県

監督：佐藤祐平

バンナム：奥山愛心 新庄東高等学校

フェザー：菊地空 新庄神室産業高等学校

ライト：船山乃亜 日本大学山形高等学校

福島県

福島県立福島北高等学校

フライ級 大柿 瑠凜



茨城県

監督：鈴木謙司

バンナム：川崎陽菜 高萩清松高等学校

栃木県

監督：北村員也

ピン：今泉美香 作新学院高等学校

ライトフライ：橋壁佳奈 作新学院高等学校

フライ：鈴木美結 白鷗大学足利高等学校

バンナム：五箇歩夢 白鷗大学足利高等学校

フェザー：安藤優美菜 白鷗大学足利高等学校

ライト：小林渚沙 白鷗大学足利高等学校

群馬県



監督：木庭 浩介

ライトフライ：吉田 すず 花咲徳栄高等学校

ライトウェルター：松本 果歩 花咲徳栄高等学校

東京都

TEAM TOKYO BOXING
Where we go one, we go all!

P級
岩谷 美幸【目黒日大】

LF級
三田 さくら【駿台学園】

F級
及川 美来【駿台学園】

B級
中野 芳香【目黒日大】

Fe級
佐藤 藍美【都立府中東】

L級
大澤 あねら【目黒日大】

新潟県

TEAM NIIGATA



- P 級 沖野花梨 巻総合高校
- LF 級 畠 愛莉 新潟向陽高校
- F 級 和田知佳 巻総合高校
- B 級 山口桃果 新潟向陽高校

心はひとつ

全力で挑む！

富山県



TOYAMA BOXING
とねがわ じゅに
LF級 利根川 十仁

高岡第一高校



石川県

TEAM ISHIKAWA
Girls BOXING



B級 奥村 真貴(県立工業)

石川



Fe級 室井 安玲(加賀)

岐阜県

監督：細野 光史

乃イ：溝口日菜 岐阜工業高等学校

ハンム：濱口彩蘭 岐阜工業高等学校

エザ-：中舎藍 岐阜工業高等学校

監督：豊田 浩一

ライトフライ：小林ほの 浜松工業高等学校

バンタム：森田花織 浜松工業高等学校



**#試合も運営も
まじめに
がんばります！
#No1！チーム力！**

#TEAM MIE

P級	大薮 碧美	明野高校
LF級	宮田 華帆	明野高校
F級	松島 夢莉	久居高校
B級	伊藤 あん	桑名北高校
Fe級	山川 咲舞	明野高校
L級	安達 星奈	久居高校

滋賀県

LF級 阿部 菜々美
LF級 松本 唯愛
LF級 堀口 真那
マネ 岸田 玲奈
マネ 川島 凌子



大阪府



大阪府 浪速高校

LF級 西中 結菜 F級 高倉 日向

魅せるボクシング、華やかな勝利で
目指せ、全国優勝!!

兵庫県

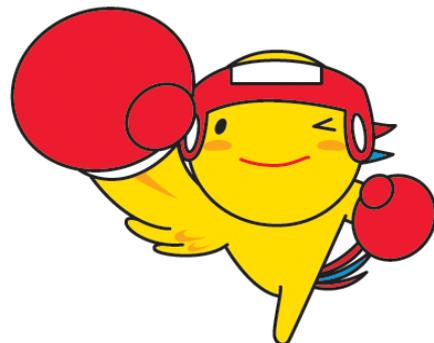
令和3年度 全日本女子ボクシング選手権 ジュニア大会 四日市大会
兵庫県代表選手団

P級 加藤 花音 大塚高等学校
F級 渡辺 日向 科学技術高等学校
B級 小田切 蒼渚 相生学院高等学校

頑張れ! TEAM HYOGO!!

出場する全選手のご健闘と
未来の栄光を祈ります!!!

兵庫県ボクシング連盟
選手、役員、関係者 一同



奈良県

監督：米澤 諒治

アドバイザー：小島麻 奈良朱雀・奈良商工高等学校

香川県



F級 崎川 怜衣音



Fe級 山下 茉莉

Take the Title
BOXING



LW級 今井 芽理



B級 廣田 まり香

愛媛県

NITTA BOXING

CLUB



woman's bantamweight class

MAHARU YAMASAKI

佐賀県

TEAM 高志館 BOXING



大会が開催されることに感謝し、全力で戦います。

1つでも多く勝てるよう頑張ります。



B級:有馬愛翔 F級:寺田都姫

長崎県

バンタム級 いわなが ゆきな 岩永 倅菜 長崎鶴洋高校



相手との勝負のために自らに勝つ！！

熊本県

監督：本田 雅士

ピッチャー：永田まどか 九州学院高等学校

ライトフライ：後生川憧 熊本工業高等学校

フライ：原田美琴 東海大学付属熊本星翔高等学校

バンタム：角田乃彩 熊本工業高等学校

フェザー：徳富翠恋 九州学院高等学校

ライト：大鳥愛叶 熊本農業高等学校

ライトウェルター：古賀このみ 菊池高等学校

今回は大会を開催していただきありがとうございます。
1戦1戦全力で頑張ります！！



大分県フェザー級代表
大分工業高校 嶋田 美咲

A black and white photograph of a group of young women, likely boxers, standing in a circle in a gymnasium. They are wearing dark athletic wear, some with 'MIKAWA' or 'AKENO' on it. In the center of the image, there is a white-bordered box containing the text 'GIRLS BOXER IS BACK!' in bold, white, sans-serif capital letters. At the bottom of the image, there is a logo for the Japan Boxing Federation (JBF) and the text '全日本女子選手権 ジュニア四日市大会 四日市市総合体育館' (All Japan Women's Boxing Championship Junior Shikoku City Tournament, Shikoku City General Sports Center).

GIRLS
BOXER
IS
BACK!

一般社団法人
日本ボクシング連盟
Japan Boxing Federation

全日本女子選手権
ジュニア四日市大会
四日市市総合体育館

参加監督 ・ 選手一覧

28県 89名

北海道		
監督	阿部 清	
ピン		
ライトワイ	山口 栞奈	恵庭南高等学校
ワイ	佐藤 優月	恵庭南高等学校
バンナム		
フェザー		
ライト		
ライトウェルター		

岩手県		
監督	佐々木 貴弘	
ピン	山田 夏生	水沢工業高等学校
ライトワイ	富浦 菜々楓	黒沢尻工業高等学校
ワイ	齋藤 妃咲	黒沢尻工業高等学校
バンナム	柳田 琴美	花巻農業高等学校
フェザー	畠山 和	盛岡南高等学校
ライト	新井 菜月	水沢工業高等学校
ライトウェルター		

山形県		
監督	佐藤 祐平	
ピン		
ライトワイ		
ワイ		
バンナム	奥山 愛心	新庄東高等学校
フェザー	菊地 空	新庄神室産業高等学校
ライト	船山 乃亜	日本大学山形高等学校
ライトウェルター		

茨城県		
監督	鈴木 謙司	
ピン		
ライトワイ		
ワイ		
バンナム	川崎 陽菜	高萩清松高等学校
フェザー		
ライト		
ライトウェルター		

青森県		
監督	八戸 将	
ピン	工藤 紅葉	青森北高等学校
ライトワイ	福眞 瑠菜	青森山田高等学校
ワイ	樋川 心	青森山田高等学校
バンナム	長谷川 音々	青森北高等学校
フェザー		
ライト		
ライトウェルター		

秋田県		
監督	渡会 諭	
ピン	渋谷 花恋	金足農業高等学校
ライトワイ	熊谷 美玲	西目高等学校
ワイ	工藤 結菜	西目高等学校
バンナム		
フェザー		
ライト		
ライトウェルター		

福島県		
監督	野宮 正城	
ピン		
ライトワイ		
ワイ	大柿 瑠凜	福島北高等学校
バンナム		
フェザー		
ライト		
ライトウェルター		

栃木県		
監督	北村 員也	
ピン	今泉 美香	作新学院高等学校
ライトワイ	橋壁 佳奈	作新学院高等学校
ワイ	鈴木 美結	白鷗大学足利高等学校
バンナム	五箇 歩夢	白鷗大学足利高等学校
フェザー	安藤 優美菜	白鷗大学足利高等学校
ライト	小林 渚沙	白鷗大学足利高等学校
ライトウェルター		

群馬県		
監督	澤野 聡	
ピン	小林 滂羅	伊勢崎工業高等学校
ライトフライ	村上 紀花	伊勢崎工業高等学校
フライ	小川 萌	前橋育英高等学校
バンタム	松本 彩恵	高崎工業高等学校
フェザー	藤田 朱音	伊勢崎工業高等学校
ライト	白井 露璃亜	前橋育英高等学校
ライトウェルター	大山 真由子	館林女子高等学校

東京都		
監督	梅下 新介	
ピン	岩谷 美幸	目黒日本大学高等学校 通信制課程
ライトフライ	三田 さくら	駿台学園高等学校
フライ	及川 美来	駿台学園高等学校
バンタム	中野 芳香	目黒日本大学高等学校
フェザー	佐藤 藍美	府中東高等学校
ライト	大澤 あねら	目黒日本大学高等学校
ライトウェルター		

富山県		
監督	鎌森 公士	
ピン		
ライトフライ	利根川 十仁	高岡第一高等学校
フライ		
バンタム		
フェザー		
ライト		
ライトウェルター		

岐阜県		
監督	細野 光史	
ピン		
ライトフライ		
フライ	溝口 日菜	岐阜工業高等学校
バンタム	濱口 彩蘭	岐阜工業高等学校
フェザー	中舎 藍	岐阜工業高等学校
ライト		
ライトウェルター		

愛知県		
監督	富田 幸一	
ピン	小坂 凜音	愛知産業大学三河高等学校
ライトフライ	酒井 星奈	愛知産業大学三河高等学校
フライ	梅本 薫	菊華高等学校
バンタム	永田 紫乃	享栄高等学校
フェザー	伊藤 あこ	蒲郡高等学校
ライト	本多 千尋	愛知産業大学三河高等学校
ライトウェルター	富田 愛真	愛知産業大学三河高等学校

埼玉県		
監督	木庭 浩介	
ピン		
ライトフライ	吉田 すず	花咲徳栄高等学校
フライ		
バンタム		
フェザー		
ライト		
ライトウェルター	松本 果歩	花咲徳栄高等学校

新潟県		
監督	佐藤 雄高	
ピン	沖野 花梨	巻総合高等学校
ライトフライ	畠 愛莉	新潟向陽高等学校
フライ	和田 知佳	巻総合高等学校
バンタム	山口 桃果	新潟向陽高等学校
フェザー		
ライト		
ライトウェルター		

石川県		
監督	小林 裕一	
ピン		
ライトフライ		
フライ		
バンタム	奥村 真貴	石川県立工業高等学校
フェザー	室井 安玲	加賀高等学校
ライト		
ライトウェルター		

静岡県		
監督	豊田 浩一	
ピン		
ライトフライ	小林 ほの	浜松工業高等学校
フライ		
バンタム	森田 花織	浜松工業高等学校
フェザー		
ライト		
ライトウェルター		

三重県		
監督	木島 勇喜	
ピン	大薮 碧美	明野高等学校
ライトフライ	宮田 華帆	明野高等学校
フライ	松島 夢莉	久居高等学校
バンタム	伊藤 あん	桑名北高等学校
フェザー	山川 咲舞	明野高等学校
ライト	安達 星奈	久居高等学校
ライトウェルター		

滋賀県		
監督	田名後 伸介	
ピン		
ライトフライ	阿部 菜々美	能登川高等学校
フライ		
バンタム		
フェザー		
ライト		
ライトウェルター		

兵庫県		
監督	木下 道明	
ピン	加藤 花音	大塚高等学校
ライトフライ		
フライ	渡辺 日向	神戸市立科学技術高等学校
バンタム	小田切 蒼渚	相生学院高等学校
フェザー		
ライト		
ライトウェルター		

香川県		
監督	梅下 悟	
ピン		
ライトフライ		
フライ	崎川 怜衣音	高松工芸高等学校
バンタム	廣田 まり香	高松工芸高等学校
フェザー	山下 茉莉	高松工芸高等学校
ライト		
ライトウェルター	今井 芽理	高松工芸高等学校

佐賀県		
監督	前田 真一	
ピン		
ライトフライ		
フライ	寺田 都姫	高志館高等学校
バンタム	有馬 愛翔	高志館高等学校
フェザー		
ライト		
ライトウェルター		

熊本県		
監督	本田 雅士	
ピン	永田 まどか	九州学院高等学校
ライトフライ	後生川 憧	熊本工業高等学校
フライ	原田 美琴	東海大学付属熊本星翔高等学校
バンタム	角田 乃彩	熊本工業高等学校
フェザー	徳富 翠恋	九州学院高等学校
ライト	大島 愛叶	熊本農業高等学校
ライトウェルター	古賀 このみ	菊池高等学校

大阪府		
監督	森 征宏	
ピン		
ライトフライ	西中 結菜	浪速高等学校
フライ	高倉 日向	浪速高等学校
バンタム		
フェザー		
ライト		
ライトウェルター		

奈良県		
監督	米澤 諒治	
ピン		
ライトフライ	小島 麻	奈良朱雀・奈良商工高等学校
フライ		
バンタム		
フェザー		
ライト		
ライトウェルター		

愛媛県		
監督	藤井 剛志	
ピン		
ライトフライ		
フライ		
バンタム	山崎 茉華	新田高等学校
フェザー		
ライト		
ライトウェルター		

長崎県		
監督	古賀 嘉朗	
ピン		
ライトフライ		
フライ		
バンタム	岩永 倅菜	長崎鶴洋高等学校
フェザー		
ライト		
ライトウェルター		

大分県		
監督	池端 敬介	
ピン		
ライトフライ		
フライ		
バンタム		
フェザー	嶋田 美咲	大分工業高等学校
ライト		
ライトウェルター		

階級別選手一覧

ピン級

青森県	工藤 紅葉	青森北高等学校
岩手県	山田 夏生	水沢工業高等学校
秋田県	渋谷 花恋	金足農業高等学校
栃木県	今泉 美香	作新学院高等学校
群馬県	小林 滂羅	伊勢崎工業高等学校
東京都	岩谷 美幸	目黒日本大学高等学校 通信制課程
新潟県	沖野 花梨	巻総合高等学校
愛知県	小坂 凜音	愛知産業大学三河高等学校
三重県	大藪 碧美	明野高等学校
兵庫県	加藤 花音	大塚高等学校
熊本県	永田 まどか	九州学院高等学校
合計		11名

ライトフライ級

北海道	山口 栞奈	恵庭南高等学校
青森県	福眞 瑠菜	青森山田高等学校
岩手県	富浦 菜々楓	黒沢尻工業高等学校
秋田県	熊谷 美玲	西目高等学校
栃木県	橋壁 佳奈	作新学院高等学校
群馬県	村上 紀花	伊勢崎工業高等学校
埼玉県	吉田 すず	花咲徳栄高等学校
東京都	三田 さくら	駿台学園高等学校
新潟県	畠 愛莉	新潟向陽高等学校
富山県	利根川 十仁	高岡第一高等学校
静岡県	小林 ほの	浜松工業高等学校
愛知県	酒井 星奈	愛知産業大学三河高等学校
三重県	宮田 華帆	明野高等学校
滋賀県	阿部 菜々美	能登川高等学校
大阪府	西中 結菜	浪速高等学校
奈良県	小島 麻	奈良朱雀・奈良商工高等学校
熊本県	後生川 憧	熊本工業高等学校
合計		11名

フライ級

北海道	佐藤 優月	恵庭南高等学校
青森県	樋川 心	青森山田高等学校
岩手県	齋藤 妃咲	黒沢尻工業高等学校
秋田県	工藤 結菜	西目高等学校
福島県	大柿 瑠凜	福島北高等学校
栃木県	鈴木 美結	白鷗大学足利高等学校
群馬県	小川 萌	前橋育英高等学校
東京都	及川 美来	駿台学園高等学校
新潟県	和田 知佳	巻総合高等学校
岐阜県	溝口 日菜	岐阜工業高等学校
愛知県	梅本 薫	菊華高等学校
三重県	松島 夢莉	久居高等学校
大阪府	高倉 日向	浪速高等学校
兵庫県	渡辺 日向	神戸市立科学技術高等学校
香川県	崎川 怜衣音	高松工芸高等学校
佐賀県	寺田 都姫	高志館高等学校
熊本県	原田 美琴	東海大学付属熊本星翔高等学校
合計		17名

バンタム級

青森県	長谷川 音々	青森北高等学校
岩手県	柳田 琴美	花巻農業高等学校
山形県	奥山 愛心	新庄東高等学校
茨城県	川崎 陽菜	高萩清松高等学校
栃木県	五箇 歩夢	白鷗大学足利高等学校
群馬県	松本 彩恵	高崎工業高等学校
東京都	中野 芳香	目黒日本大学高等学校
新潟県	山口 桃果	新潟向陽高等学校
石川県	奥村 真貴	石川県立工業高等学校
岐阜県	濱口 彩蘭	岐阜工業高等学校
静岡県	森田 花織	浜松工業高等学校
愛知県	永田 紫乃	享栄高等学校
三重県	伊藤 あん	桑名北高等学校
兵庫県	小田切 蒼渚	相生学院高等学校
香川県	廣田 まり香	高松工芸高等学校
愛媛県	山崎 茉華	新田高等学校
佐賀県	有馬 愛翔	高志館高等学校
長崎県	岩永 倅菜	長崎鶴洋高等学校
熊本県	角田 乃彩	熊本工業高等学校
合計		19名

フェザー級

岩手県	畠山 和	盛岡南高等学校
山形県	菊地 空	新庄神室産業高等学校
栃木県	安藤 優美菜	白鷗大学足利高等学校
群馬県	藤田 朱音	伊勢崎工業高等学校
東京都	佐藤 藍美	府中東高等学校
石川県	室井 安玲	加賀高等学校
岐阜県	中舎 藍	岐阜工業高等学校
愛知県	伊藤 あこ	蒲郡高等学校
三重県	山川 咲舞	明野高等学校
香川県	山下 茉莉	高松工芸高等学校
熊本県	徳富 翠恋	九州学院高等学校
大分県	嶋田 美咲	大分工業高等学校
合計		12名

参加人数	89名
------	-----

ライト級

岩手県	新井 菜月	水沢工業高等学校
山形県	船山 乃亜	日本大学山形高等学校
栃木県	小林 渚沙	白鷗大学足利高等学校
群馬県	白井 落璃亜	前橋育英高等学校
東京都	大澤 あねら	目黒日本大学高等学校
愛知県	本多 千尋	愛知産業大学三河高等学校
三重県	安達 星奈	久居高等学校
熊本県	大島 愛叶	熊本農業高等学校
合計		7名

ライトウェルター級

群馬県	大山 眞由子	館林女子高等学校
埼玉県	松本 果歩	花咲徳栄高等学校
愛知県	富田 愛真	愛知産業大学三河高等学校
香川県	今井 芽理	高松工芸高等学校
熊本県	古賀 このみ	菊池高等学校
合計		5名

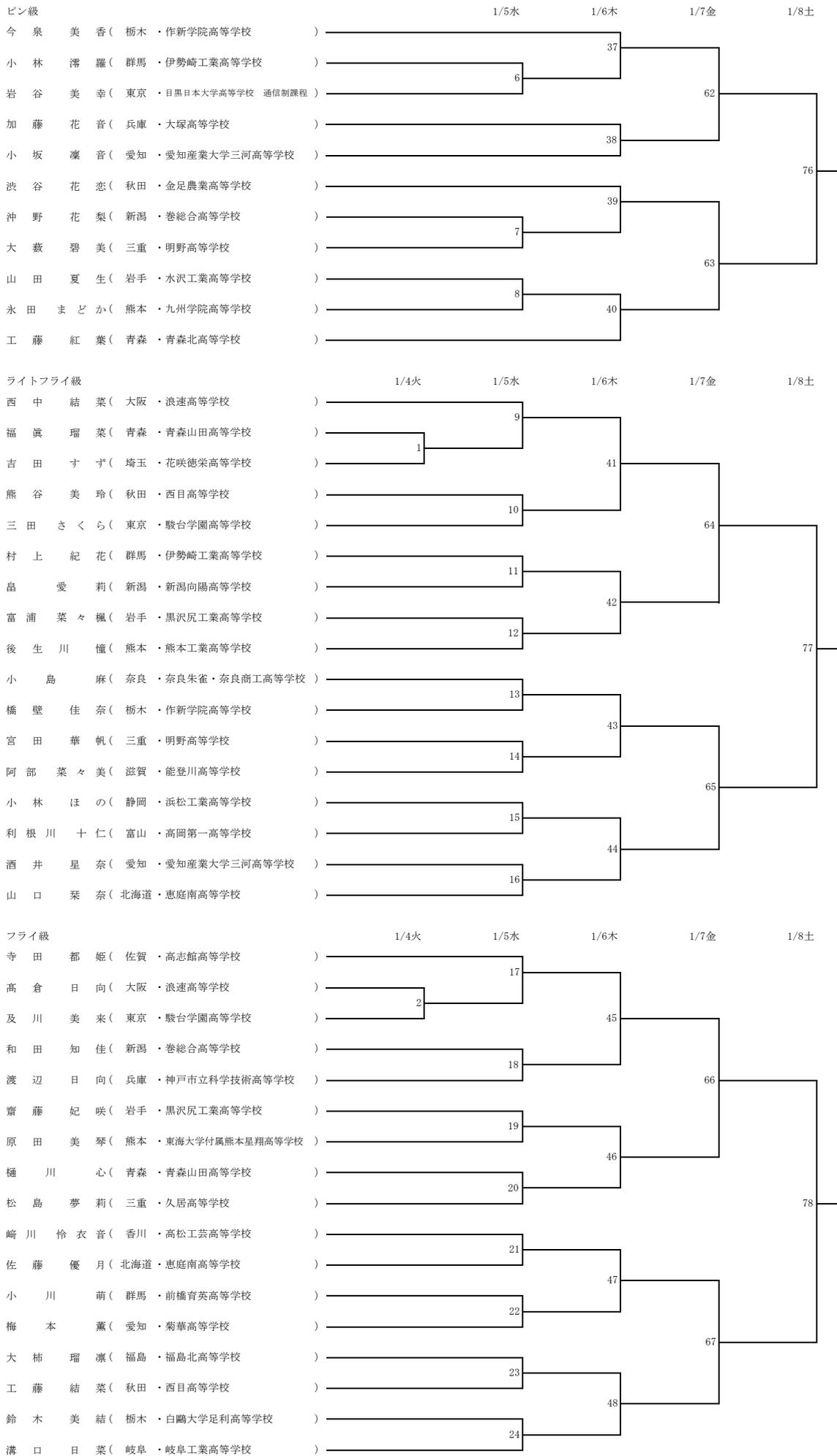


四日市市総合体育館

令和3年度 全日本女子ボクシング選手権 ジュニア 大会 四日市大会

場所：四日市市総合体育館（三重県）

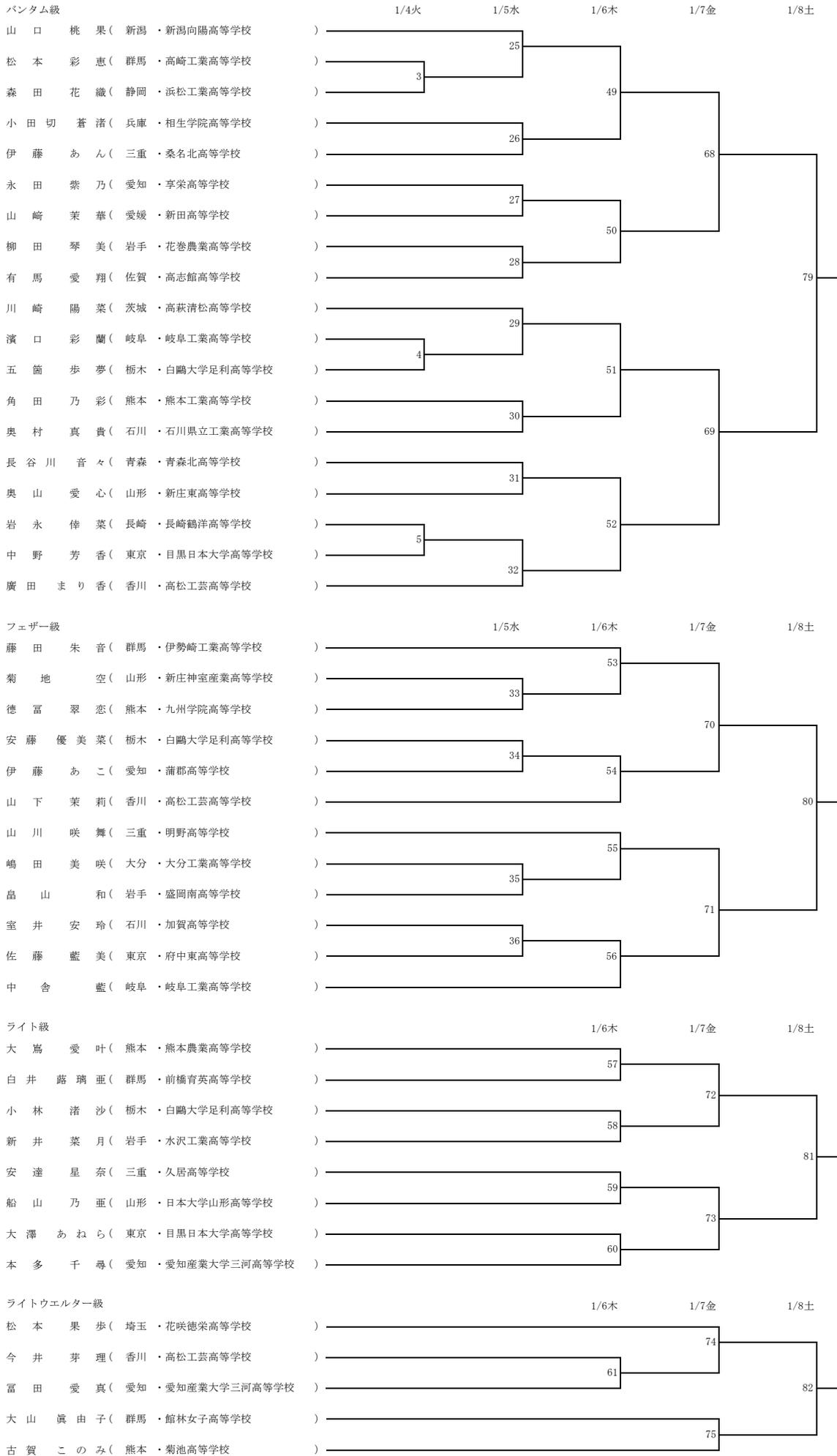
日程：令和4年1月4日（火）～8日（土）



令和3年度 全日本女子ボクシング選手権 ジュニア 大会 四日市大会

場所：四日市市総合体育館（三重県）

日程：令和4年1月4日(火)～8日(土)



栄光の記録 歴代優勝記録

H27. 12. 23 (大阪府東大阪市)
 Pin級 瀬川 紗代 (青森 青森北)
 LF級 仲田 輪幸 (山梨 甲府商業)
 F級 並木 月海 (埼玉 花咲徳栄)
 B級 柳井 妃奈実 (大阪 大阪学芸)
 Fe級 菊池 流奈 (富山 富山西)
 L級 濱口 聖羅 (岐阜 岐阜工業)
 LW級 フリット・イザハル (群馬 館林女子)

H28. 12. 22 (愛媛県今治市)
 Pin級 奈須 海咲 (宮崎 日章学園高校)
 LF級 小倉 あずさ (栃木 白鳳大足利)
 F級 入江 聖奈 (鳥取 米子西)
 B級 柳井 妃奈実 (大阪 大阪学芸)
 Fe級 花田 果歩 (熊本 九州学院)
 L級 濱口 聖羅 (岐阜 岐阜工業)
 LW級 フリット・イザハル (群馬 館林女子)

H29 12. 23 (鳥取県米子市)
 Pin級 南 雲 理子 (東京 駿台学園)
 LF級 岩田 吏加 (島根 出雲北陵)
 F級 木下 鈴花 (鳥取 米子南)
 B級 吉澤 颯希 (栃木 白鳳大足利)
 Fe級 入江 聖奈 (鳥取 米子西)
 L級 濱口 聖羅 (岐阜 岐阜工業)
 LW級 神 麗 愛 (青森 青森山田)

H30 12. 20 (長崎県立総合体育館)
 Pin級 貞松 優華 (佐賀 高志高校)
 LF級 篠原 光 (東京 日体大桜華)
 F級 安村 可麗 (大阪 堺工科)
 B級 古賀 舞琴 (佐賀 高志館高校)
 Fe級 木村 萌那 (岐阜 岐阜工業)
 L級 田中 鈴華 (岐阜 中京高校)
 LW級 前田 ルナ (三重 横濱総合)

R1 10. 16 (北海道札幌市)
 Pin級 貞松 優華 (佐賀 高志館高校)
 LF級 篠原 光 (東京 日体大桜華)
 F級 大澤 玲奈 (埼玉 花咲徳栄)
 B級 吉澤 颯希 (栃木 白鷗大学足利)
 Fe級 木村 萌那 (岐阜 岐阜工業)
 L級 星野 萌 (群馬 館林女子)
 LW級 高橋 美波 (埼玉 花咲徳栄)
 W級 杉浦 遥 (愛知 蒲郡高校)
 M級 鶴田 愛羅 (愛知 名古屋工学院高等課程)

R2 12. 9 (三重県志摩市)
 Pin級
 LF級
 F級
 B級
 Fe級
 L級
 LW級
 W級
 M級

新型コロナウイルス感染症
 拡大のため中止

R4 1. 5 (三重県四日市市)
 Pin級
 LF級
 F級
 B級
 Fe級
 L級
 LW級
 W級
 M級

第76回国民体育大会「三重とこわか国体」ボクシング競技
代替大会 チャレンジマッチ

- 1 期 日 令和4年1月5日（火）～1月8日（土）4日間
 2 会 場 四日市市総合体育館（三重県）
 〒510-0886 三重県四日市市日永東1丁目3番21号
 TEL 059-348-4100 FAX 059-348-2030
 3 主 催 三重県ボクシング連盟
 4 共 催 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会
 5 後 援 三重県 四日市市 四日市市スポーツ協会
 6 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則は、一般社団法人日本ボクシング連盟競技規則による。

(2) 競技日程

月 日	時間	項 目	実施場所
12月5日(日)	18:00	監督会議（※1）	オンライン
12月17日(金)	16:00	第1回インテグリティ研修（※2）	オンライン
12月19日(日)	13:00	第2回インテグリティ研修（※2）	オンライン
		スポーツエントリーズチェック（※3）	各自
1月5日（水）	8:00	受付	四日市市総合体育館 ↓ ↓
	9:00	健診・計量	
	13:00	55 kg 宇津輝 vs 坪井智也	
	14:00	62 kg 間宮瑠音 vs 秋元啓介	
1月6日（木）	8:00	健診・計量	プラトンホテル四日市 四日市市総合体育館 ↓
	13:00	50 kg 稲垣海人 vs 及川丈	
	14:00	72 kg 石灘隆哉 vs 堀池空希	
1月7日（金）	8:00	健診・計量	プラトンホテル四日市 四日市市総合体育館 ↓
	13:00	70 kg 中島鉄人 vs 墨亮多	
	14:00	52kg 松本流星 vs 岩渕大輔	
1月8日（土）	8:00	健診・計量	プラトンホテル四日市 四日市市総合体育館
	12:00	90 kg 栗田琢郎 vs 田尻真也	

※1 監督会議は各都道府県代表者1名が出席すること、監督・コーチの出席が難しい場合は別の責任者が出席することを認める。

ただし、出席者は事前に送付する参加者名簿に間違いがあった場合、内容の訂正について責任を持って申告すること、組合せ抽選後の訂正は認めない。

※2 インテグリティ研修はチーフ・サブセカンド（アシスタントセカンドを除く）が第1回・第2回いずれか1回受講すること。

※3 スポーツエントリーズチェックにおいて参加選手全員の選手手帳の確認・ユニフォームチェック（赤・青）は選手チーフセカンドが責任を持って行うこと。

7 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

「第76回国民体育大会実施要項」に則る。

8 表 彰

- (1) チャレンジマッチ表彰は行わない。

9 参加上の注意

- (1) 必ず個人で持参するもの

選手手帳、健康保険証、競技用具（ユニホーム、ヘッドギア、シューズ、マウスピース、カッププロテクター（男子種別）

ア ヘッドギア（少年種別）

- (ア) 日連及びA I B Aの検定品マークのついているもので劣化していないもの。
- (イ) 清潔で状態の良いものであること。
- (ウ) コーナー色のヘッドギア（赤色及び青色）を着用すること。

イ ユニホーム

- (ア) コーナー色（赤色及び青色）のものを着用すること
- (イ) ベルトラインは、6センチから10センチ幅の赤・青以外の色で明白に色別されていなければならない。

ウ マウスピース

赤色及び赤色系統の色が含まれたマウスピースは使用できない。

エ カッププロテクター

標的領域（ターゲットエリア）を覆ってはならない。

- (2) バンテージは本部から支給された日連の検定品を使用すること。

- (3)ア 毛髪

前額部を覆う長髪は視野を制限し、眼球傷害を引き起こしてしまう。長髪の場合はゴム等で適切にまとめ、目に入らない様にしなければならない。ヘッドガードを使用する場合はヘアネットかスイミングキャップをかぶってまとめた後に装着しなければならない。ヘアピンなどのアクセサリは使用してはならない。

イ 身体装飾品・器械、入れ墨・タトゥー

ボクシング競技では、ピアスなどの身体装飾品の装着は認められない。また、身体のどの部位についても、サイズの大小にかかわらず、入れ墨・タトゥーは認められない。シールも同様である。なお、植え込み器械（電子機器を含む）または身体機能を変える可能性のある器械の装着については、循環器専門医の許可（診断書）があれば、要注意下に競技可能である。

- (4) 競技中の疾病・負傷等の応急処置は主催者が行うが、以降の責任は負わない。
- (5) 選手手帳は大会日数分の記載欄があるもので、写真が貼付されているものであること。なお、会場地での選手手帳の発行は一切行わない。
- (6) 監督・セカンドは、一般社団法人日本ボクシング連盟に2021年度の役員登録済みの者であること。セカンドについては、日本ボクシング連盟公認セカンド資格のいずれかを有していること。

10 その他

- (1) 監督会議

日 時 2021年12月5日（日） 午後6時

※オンラインにて実施する

1月5日(水)

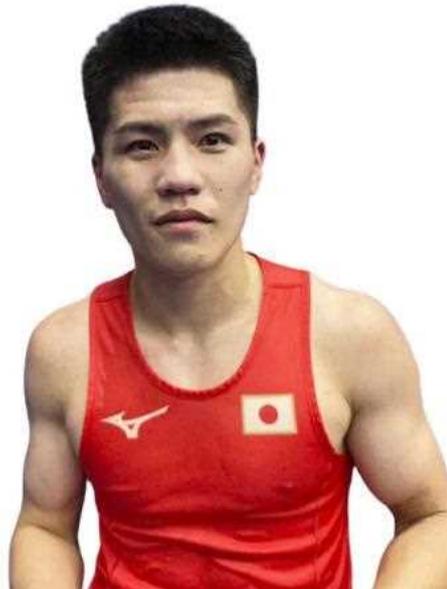
13:00～ エキシビジョンマッチ

RED

BLUE



宇津 輝 (府州グループ/23歳)
三重県久居高校→日本大学
25W17L サウスポー
愛媛国体F級5位



坪井 智也 (自衛隊体育学校/25歳)
静岡県浜松工業高校→日本大学
オーソドックス
2021年世界選手権B級チャンピオン

14:20～ 62kg

RED

BLUE



間宮瑠音 (明野高校3年)
→日本大学
6W4L



秋元啓介 (青森山田高校/ 年)
1W1L

1月6日(木)

13:00~ 50kg

RED

BLUE



稲垣海人 (久居高校3年)
→立教大学
8 W8L オーソックス



及川丈 (青森山田高校)
4 W0L オーソックス

14:20~ 72kg

RED

BLUE



石灘隆哉 (AVEX/23歳)
愛知県享栄高校→日本大学
5 3 W17L オーソックス
2021全日本選手権W級3位



堀池 空希 (東洋大学/2年)
兵庫県西宮香風高校
4 W2L

1月7日(金)

12:20～ 70kg

RED

BLUE



中島鉄人 (中央大学 / 1年)
三重県久居高校
4 0 W12L オーソドックス



墨亮多 (日本体育大学 / 1年)
愛知県享栄高校
3 5 W10L サウスポー

14:00～ 52kg

RED

BLUE



松本流星 (三重県スポーツ協会 / 23歳)
東京都日の出学園→日本大学
7 3 W14L サウスポー
2021全日本選手権LF級チャンピオン



岩淵大輔 (東京農業大学 / 2年)
青森北高校
4 2 W 1 9L オーソドックス
2019全日本ランキングLF級3位

1月8日(土)

12:00~ 90kg

RED

BLUE



栗田 琢郎 (三重県庁/25歳)
日本大学山形高校→日本大学
30W16L サウスポー
2018全日本ランキングLH級チャンピオン



田尻 真也 (和歌山県警察/)
和歌山高校→大阪商業大学
40W30L オースドックス
2018全日本ランキングLH級8位

TEAM
MIE
BOXING
FEDERATION



52KG
RYUSEI
MATSUMOTO



55KG
HIKARU
UZU



70KG
TETSUTO
NAKAJIMA



72KG
RYUYA
ISHINADA



90KG
TAKURO
KURITA



62KG
RYUTO
MAMIYA



50KG
KAITO
INAGAKI

TEAM MIE BOXING CHALLENGE MATCH



JAN 5-8/2022
四日市市総合体育館



一般社団法人
日本ボクシング連盟
Japan Boxing Federation